

【JBA創薬モダリティ基盤研究会員、JBA法人会員、JBA個人会員（アカデミア）限定】

JBA創薬モダリティ基盤研究会セミナー

AIと分子シミュレーションを駆使した 創薬支援技術の最前線

2024年11月1日（金）14:30~15:50

オンライン（MS-Teams）開催

主催：（一財）バイオインダストリー協会 創薬モダリティ基盤研究会

座長：北 寛士 氏（株式会社カネカ バイオファルマ研究所
モダリティー研究グループ リーダー）



講師：大上 雅史 氏

（東京科学大学 情報理工学院 情報工学系 准教授）

本セミナーでは、AI、機械学習、分子シミュレーション技術を活用した最先端の創薬支援技術についてご紹介します。これらの技術がどのようにして新薬の開発プロセスを加速し、効率化するのかを具体的な事例を交えて解説します。

多岐に渡る創薬モダリティへの適用可能性を議論し、情報技術がもたらす未来の医薬品開発への影響や、研究開発の現場での実際の応用例についても触れます。創薬の新たな可能性を探るこの機会をお見逃しなく。JBAのホームページから申し込みください。

お問い合わせ

JBA創薬モダリティ基盤研究会事務局 北嶋・渡邊・岸本・瀬下